

## ○「私の問い」を立てる練習をしよう。

一学期から、今まで以上に、主体的に学習ができればよいし、「私の問い」を立てるというところを以て授業に取り組んでもらおうと思います。

そこで、今回は「私の問い」とは何なのか、「私の問い」はどのようにして立てるのかについて説明し、実際に問いを立ててみるというまで行いたいと思います。

「私の問い」を立てる練習のための单元…

初恋〜表現の効果に迫ろう〜

### ○学習課題

この单元では、表現の仕方について評価する力を付けます。

実際には、百字程度で詩の感想を書きます。

その際には、様々な表現の仕方が、どのような効果を持っているかについて考えましょう。

「私の問い」＝学習課題を達成するために私が今解決しておかなければならぬこと。

※ただし、「身に付けたい力」に迫ることができるものでなければいけません。

### ○学習計画(三時間×15分)

0 「そのまま」「と」「これから」 詩の種類 叙情詩

文語定型詩

評価規準

1 単元の見通しを持つ

・ 学習課題を確認する

・ 「素朴な疑問」と「私の問い」の違い

2 詩についての「素朴な疑問」を挙げる。

・ わからない言葉

・ 時代背景

3 「私の問い」を立てる

4 表現の効果をふまえて、百字程度で感想を書く

5 振り返り

・ みんなの感想文を紹介する

・ 先生から

- A 表現の仕方が、詩の印象や、詩から伝わってくる心情にどのような影響しているか効果を明確にしながらか詩を評価している。
- B 表現の仕方について触れながら、詩の感想を書いている。
- C 自分の考えを書いていてだけで、表現の仕方を根拠としていない。

今回の单元での「私の問い」とは、「表現の効果をふまえて、詩の感想を書くため」に解決しておかなければならぬ問いのことです。